

**平成30年度 各ハローワークのマッチング業務の成果、
各種取組の結果及び業務改善の取組について**

ハローワーク水戸 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

福祉分野（介護・看護・保育）のほか、建設業、警備業、運輸業など雇用吸収率の高い分野へのマッチング支援を強化するため、「人材確保対策コーナー」を設置し、関係団体等と連携した人材確保支援を重点的に取り組みました。その結果、見学会開催件数 58 回 541 人参加、面接会開催回数 27 回 198 人参加となり、合計 1589 件の就職に結び付けることができました。

また、がん、糖尿病、肝炎などの長期療養をされている方に対する就職支援に取り組むため、がん診療連携拠点病院である県立中央病院や水戸医療センターに加え、新たにひたちなか総合病院とも協定を締結し、専門スタッフが、病院へ定期的に出張相談に伺うなど、病院との連携した支援により、支援対象とさせていただいた方の6か月以内の就職率は40%となりました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

中長期的なマッチング機能の強化として、継続的な業務改善を図ることを意識させるための研修を行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・人材不足分野への充足対策として、入口エントランスに人材確保対策コーナーのリーフレット等を集約し来所者の目に留まるようにしました。
- ・入口エントランスに、働き方改革に取り組む「事業所PRシート」（画像情報を含む）やリフレッシュ求人の掲示を増やしました。
- ・所内3か所にインフォメーションディスプレイを設置し、各支援窓口の案内やイベント情報等を配信し周知に努めました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求人倍率が高水準で推移する中、求人が増加しても応募者がいないなど需給調整が果たせない状況が課題であり、今後のサービスとしては、以下の取り組みを実施いたします。

- ・正社員求人などを中心にミニ面接会等を積極的に開催し充足求人を増やしていきます。
- ・人材確保対策コーナーでは、引き続き、毎週木曜日を「木になる日」として、福祉、建設、警備、運輸分野の説明会&面接会を開催することとし、当該分野のマッチングを図ってまいります。
- ・さらに令和元年度は、新たに事業所向けのセミナーを開始し、「魅力ある求人票の作成」など、求人票の作成ポイントや、働き方改革を

盛り込んだPRシートの作成などについても支援していきます。

- ・求職者ニーズを意識した目線で求人票をピックアップして掲示し、積極的なマッチングを図ることによって早期の充足を目指す取組みを始めます。

(4) その他業務運営についての分析等

求職者の減少傾向が続いているため、管内の自治体と連携し「就職説明会・面接会」の実施やマザーズコーナーによる「就職応援セミナー」の開催など、今までハローワークを利用したことがない求職者の呼び込みを継続して実施します。

平成31年1月に開設した「つなぐハローワークみと」においては、水戸市と連携を密にし、両機関が一体となった就労支援をさらに推進することにより、生活保護受給者等の就労による自立促進を支援してまいります。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早期再就職 件数	求人に対する紹介率	求職者に対する紹介率	生活保護 受給者の 就職件数	障害者の 就職件数	正社員に結びついたフリーター等の 件数	マザーズHW重点支援対象者の 就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	福祉分野への 就職件数
実績	8,132	8,235	2,234	22.3%	22.2%	221	467	1,790	95.2%	25,399	3,820	1,066
目標	8,430	8,674	2,212	24.9%	23.4%	193	461	1,723	92.1%	23,815	3,816	1,093
目標達成率	96%	94%	100%	89%	94%	114%	101%	103%	103%	106%	100%	97%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク日立 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、ハローワークを利用する求職者を増やす取組として、産業祭へ自治体と共同で出展（2日間で1,000名以上が立寄り）し、ハローワークの支援メニュー、マザーズコーナー及び職業訓練等、ハローワークの業務内容について幅広く周知・広報を行いました。

また、人手不足である介護職等について、「施設見学&面接会」を13回開催し、参加者数が92名、うち就職者が32名と、大きな成果があり、求人者である介護施設からも、「施設見学&面接会」について高い評価をいただいております。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、求人受理において、各種労働法の知識が必要になるため、労働基準監督署職員講師による「労働時間法制の見直し」についての研修を12月に実施しました。加えて、効果的な行政の展開を図るため、労働基準監督署との連絡会議を隣接するハローワークと持ち回りで年1回開催しています。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

障害をお持ちの方から、「職業相談を行う窓口の椅子が重くて座りにくい」との意見がありましたので、職業相談窓口の椅子を軽く、座りやすい椅子への交換を行いました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

ハローワーク利用者満足度調査（求人者）の自由意見の記載で、「若年者の雇用が進んでいない」等の意見があったことから、若年者対象の企業説明会&面接会を自治体と連携して開催したところ、参加企業から「若年者を雇用することができた」など大変好評であったため、来年度以降も継続して開催する予定です（参加企業数15社、参加求職者23名、就職者6名）。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の就職 件数	マザーズハロー ワーク事業にお ける担当者制に よる就職支援を 受けた重点支援 対象者の就職 率	正社員求人数	正社員就職件 数	
実績	2,128	2,096	509	20.7%	23.0%	109	96.1%	5,715	1,020	
目標	2,120	2,030	480	22.4%	23.6%	120	92.1%	6,372	1,003	
目標達成率	100%	103%	106%	92%	97%	90%	104%	89%	101%	

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク筑西 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、正社員就職面接会、ツアー型（会社訪問）ミニ面接会、ミニ会社説明会、施設見学会を実施しました。特に就職面接会は筑西市と連携し2回開催、延べ参加人数164人うち就職者が26人となりました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、所内研修として「PDCA関係」「個人情報保護関係」「公正な採用選考関係」等の研修を実施し資質の向上を図りました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、見やすいポスター掲示の割合が42.7%と労働局値の44.8%を下回っていたため、色落ち、破損、掲示内容の統一性等について点検を行い、掲示内容の統一を図り分かりやすい掲示としました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求職者の減少もあり、就職件数及び求人充足数の減少が課題であることから、利用者の視点に立った窓口サービスの一層の改善・向上に努め、求職者が適職に就くことができるよう、マッチングの強化を図ります。

（4）その他業務運営についての分析等

平成30年度は当所管内の正社員求人について、管内の自治体等と連携し、正社員求人の開拓に取り組みました。平成31年度以降も引き続き正社員求人の開拓に取り組んでいきます。

また、高年齢求職者が増加傾向にあることから、マッチングを意識した求人開拓を心がけ、就職件数、充足件数の目標達成に向けて取り組んで参ります。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	学卒ジョブサポ ーターの支援に よる正社員就職 数	障害者の就職 件数	正社員求人数	正社員就職件 数	
実績	3,360	3,180	987	22.1%	21.2%	235	207	10,977	1,794	
目標	3,520	3,315	969	22.9%	22.4%	206	162	10,594	1,779	
目標達成率	95%	95%	101%	96%	94%	114%	127%	103%	100%	

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク土浦 就職支援業務報告（平成 30 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、「人手不足分野の求人充足」を最重要と考え、「人材確保対策コーナー」を中心に、企業説明会、就職面接会等を定期的で開催、人手不足分野のマッチング強化を図りました（説明会・面接会・職場見学開催回数：福祉分野 36 回、建設 7 回、警備 10 回。運輸 9 回、参加者数、計 338 名、採用者数、計 36 名）。また、人手不足分野の事業主を対象に、人材確保のための魅力ある職場づくりや働き方改革の推進等を盛り込んだ「人材確保支援セミナー」を開催いたしました（福祉分野 9 社、建設分野 4 社、他分野 13 社の計 26 社、30 名参加）。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

中長期的な職員の育成を図る観点から、年間の研修計画を策定し、職員・相談員の資質向上に取り組みました。主なものとしては、若年職員（主任・係員）を対象とした職業紹介業務の基本・求人内容相違等の相談状況・求人求職者サービスの研修や、全職員等を対象とした担当部門以外の業務研修（職業相談部門の職員に雇用保険関係・求人関係の研修等）を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者に対し、職業相談窓口への誘導と併せて、紹介後のフォローアップ、求人条件相違の相談窓口の周知を図るため、ハローワークカード裏面を活用し、「希望に合う求人をスタッフが一緒にお探しします。お仕事について気になることがあれば、お気軽に受付にお申し出ください。」及び「ハローワーク求人ホットライン」の案内を印刷、求職者に対するハローワーク窓口の利用勧奨の案内について改善を図りました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

好調な景気動向を背景に求職者が減少傾向にあり、人手不足が深刻化していることから、外国人・子育てしながら働きたい求職者・高齢者と企業のマッチングを積極的に推進するため、県内初の「留学生コーナー」の開設、及び「マザーズコーナー」の設置、「生涯現役支援窓口」の拡充を行い、担当者制による様々な就業ニーズに応じた個別支援等を行っていきます。

「人材確保対策コーナー」の新たな取組としては、65歳以上の高齢者の就労意欲を高め、貴重な人材として支援していくために、高齢受給資格者の失業認定日に、警備・介護職等で高齢者が活躍する事例紹介や、在職老齢年金の仕組、65歳以上の雇用保険適用の説明等のガイダンスを生涯現役支援窓口と連携して実施していきます。また、人手不足職種に対する求職者の関心を高めるため、求人票以上の情報発信として「事業所PRシート」を見える化し、玄関ホールに掲示していきます。

(4) その他業務運営についての分析等

求職者の減少傾向が続くなかで、自治体の雇用対策とも連携し、自治体の長との連名による正社員求人の要請やツアー型職場見学会の開催、就職面接会の実施等、求人充足に向けた取組、潜在求職者の確保、ハローワーク利用者の拡大に向けた取組を引き続き実施してまいります。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護 受給者等の 就職件数	障害者 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数
実績	4,245	4,740	1,524	19.1%	18.5%	80	363	18,824	1,987	513
目標	4,289	4,950	1,350	20.2%	18.6%	80	327	19,335	2,010	459
目標達成率	99.0%	95.8%	112.9%	94.6%	99.5%	100.0%	111.0%	97.4%	98.9%	111.8%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク古河 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、「障害者の就職件数」の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、4所（古河、筑西、下妻、常総）合同の障害者就職面接会を開催するとともに、所単独の障害者ミニ面接会を開催するなどの取組を行いました。

ミニ面接会は6回（1社毎の管理選考方式）開催し、参加求職者18名、就職者6名となり、参加された事業主からは継続的・定期的な開催を要望されています。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所の紹介部門では、統一したサービスを提供するため職員ミーティングを週1回2班に分けて行い、指示・周知・注意事項について徹底し、部門内で意思統一を図っています。

また、ハローワークの職業相談等においては、各種労働法の知識が必要になることから、古河労働基準監督署との共同研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者増加の取り組みとして、HW利用者を漏らさず求職登録することにより増加の成果は見られたものの、情報収集目的の在職者が多く、再就職の準備が整っている求職者は多いとは言えない状況であった。求職者への就職意欲の喚起を行う取り組みとして、10月から新たに55歳以上の者を対象としたセミナーを月1回開催することとし、増加傾向にある高年齢層の就職件数の増加に取り組みました。

また、最新の求人を一覧にまとめたハローワーク週刊求人情報に「60歳以上応募歓迎求人」を新たに加え（以前は「正社員」、「正社員以外」、「パート」の3種類）、高齢求職者の応募先選定の支援策の一つとして改善しました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

マッチングの強化の取り組みとして、ミニ面接会（管理選考）を事業所に提案し、実施回数68回、採用者20名という結果となりました。その反面、応募者0の事業所も22社（全体の32%）あることから、求職者への周知・誘導が不十分であったと考えます。そのため、事業所支援施策の周知（画像情報の収集、事業所PRシートの作成支援）や、利用者の視点に立った情報提供を含む窓口サービスの一層の向上を図り、ミニ面接会は応募があれば一定の成果が見込まれることから、紹介窓口担当からの職種のリクエストなども組み込みながら引き続きミニ面接会を計画し、対象となる求職者の取りこぼしが無いよう、さらなるマッチングの向上に取り組み、就職・充足を高めていくこととします。

(4) その他業務運営についての分析等

統括官が紹介部門の職員ミーティング時に紹介業務の数値目標に対する達成状況を説明し、全員で進捗状況の共有を図っています。そのうえで、進捗状況が低調な場合は全体または個別に助言を行い、業務推進に取り組んでいます。

また、月1回紹介部門職員に対し、窓口の様子（気が付いた点）を統括官に報告してもらい、管内の雇用情勢の把握に努めるとともに、業務で必要とされる改善事項と判断できるものは速やかに対応するようにしています。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の就職 件数	マザーズハロー ワーク事業にお ける担当者制に よる支援を受け た重点対象者 の就職率	正社員求人数	正社員就職数	
実績	2,221	1,867	712	19.6%	19.3%	136	93.8%	7,386	1,123	
目標	2,260	1,930	697	20.5%	20.6%	112	92.1%	7,439	1,159	
目標達成率	98%	96%	102%	95%	93%	121%	101%	99%	96%	

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク常総 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、所重点指標の「障害者就職件数」及び「生活保護受給者等の就職件数」の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとしました。「障害者の就職件数」については、管内の特別支援学校と連携し学校見学会を実施し、障害者雇用率未達成企業を含む10社が参加して障害者雇用について理解を深めました。「生活保護受給者等の就職件数」については、自治体と連携し巡回相談（年68回）、ひとり親を対象とした臨時巡回相談（4市各1回）を実施し就職促進を図りました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

所内研修として、毎月1回の職員会議及び毎月2回の相談員等のミーティング時に、数値目標に対する進捗状況を示し、振り返りと改善策の検討を行い、PDCAサイクルのスパイラルアップに繋がりました。

また、職員のキャリアコンサルティング資格を推奨するため、茨城労働局主催のキャリアコンサルティング研修へ1名の職員の送り出しを行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人情報を求職者に効果的に伝えるため、新着求人については原則として画像とのセットでの掲示を行うこととしました。また、時間外等に庁外から求人情報の閲覧ができるように、A3版に拡大印刷した求人票の掲示を行いました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求人数は増加傾向にあるものの、充足数と就職件数が目標に達していないため、求人内容及び画像情報の充実に加え、求人事業所のアピールポイントや働き方改革の取組み等を掲示するなど、求人情報の内容の充実に努めます。

また、平成30年度末に常総市と締結した雇用対策協定に基づき、事業所の雇用意欲の喚起及び適正な雇用管理の周知・啓発を目的とし、各種セミナー等を開催するとともに、企業説明会等を通じて地元企業の魅力をPRし、ハローワーク利用者の拡大に向けた取組を行うことを検討します。

(4) その他業務運営についての分析等

平成 29 年 2 月 26 日に圏央道（首都圏中央連絡自動車道）の境古河 I C からつくば中央 I C 間が開通し、管内には常総 I C と坂東 I C が設けられた結果、坂東インター工業団地（坂東市）の整備やアグリサイエンスバレー（常総市）への企業誘致などがなされています。

そのため、これらの新規事業所へ積極的に訪問するなど、企業動向の把握及び求人確保に努めます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護 受給者等の 就職件数	障害者の 就職件数	正社員求人数	正社員就職数
実績	1,944	1,834	792	22.5%	18.3%	49	131	7,077	1,024
目標	2,020	1,755	710	24.1%	19.8%	43	128	7,146	1,057
目標達成率	96%	104%	111%	93%	92%	113%	102%	99%	96%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク石岡 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、「就職件数」の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、ハローワーク主催の「正社員就職ミニ説明会・面接会」などの取組を積極的に行いました。

特に人手不足分野である介護職等のミニ説明会・面接会を中心に年間16回開催し、参加者数62名のうち面接実施者が30名あり、7名が就職に結びつくことができました。人手不足分野の事業所からは継続実施の要望があるため、今後も事業継続をしてまいります。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、職員の資質の向上を図るためグループ別ミーティングやOJTを実施し、知識向上に努めます。また、職業相談時には各種労働法の知識が必要になることから、「労働基準法改正」をテーマに労働基準監督署との共同研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、高齢者向けの求人情報があると分かりやすいとの意見をいただいたため、60歳以上の方の応募がある求人・高齢者歓迎求人の一覧表を作成し配架しました。利用者からは分かりやすく応募しやすいと好評でした。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

ハローワークの窓口に来所される求職者の減少が続いていることから、ハローワークを利用したことのない方へのPRとして市報等へハローワークで行っている支援メニュー「ハローワークからのお知らせ」を定期的に掲載してもらい、ハローワークの利用勧奨を継続して行います。

（4）その他業務運営についての分析等

ハローワークへ求職申込をする方の約3割が在職者であり、今後も同様の状況が継続されると思われることから、求人情報提供、在職求職者から多く寄せられる質問等をまとめたリーフレットの配布を行い、在職求職者への支援サービスを強化することとします。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	学卒ジョブサ ポーターの 支援による 正社員就職 件数	正社員求人 件数	正社員就職 件数		
実績	1,784	1,527	484	22.4%	21.6%	475	3,550	789		
目標	1,780	1,440	515	25.8%	21.7%	367	3,266	857		
目標達成率	100%	106%	93%	86%	99%	129%	108%	92%		

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク常陸大宮 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、管轄地域が広く、また、過疎化、人口流失等が加速しており、管内事業所への就職・充足を基本（地元企業への就職）に「就職件数」の目標達成を最重点と考え、管内自治体や事業主団体・事業所と連携した面接会を積極的に開催し、マッチングの機会拡大の取組に努めました。

特に、雇用対策協定を締結した常陸太田市においては面接会を4回開催し、同じく雇用対策協定を締結した大子町においては高校生を対象に企業説明会を1回実施しました。各自治体からは、事業の継続と拡充が要望されています。

その他福祉関係事業所への見学会を5回、説明会を5回実施するなど様々な要望に応じた取組を実施しました。

また、水戸北部中核工業団地協議会（常陸大宮市と共催）と連携した就職面接会（2回開催）や常陸大宮市と共催による概ね55歳以上対象就職面接会（1回開催）など、管内事業所のニーズに応じた就職面接会等も開催することができました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、職業紹介部門の職員全員が、年間各1回以上事業所を訪問し、事業所の作業風景、仕事（業務）内容の見学や人事担当者等との意見交換を行い、業務内容と求人者ニーズ等を十分に把握し、求人開拓もしくは未充足求人の求人内容の見直しなど求人条件緩和に取り組みました。訪問後には訪問記録等を作成し、所内全体での情報共有化を図りました。

また、職員の資質向上のため、「働き方改革」の研修や若手職員等に対する職業紹介マッチング（求人者と仕事を探している方を就職に結びつける）等研修なども行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者満足度調査（アンケート）では、2年に渡り待ち時間が長いというご意見があったため平成30年度は、「利用者の皆様へ」を掲示し、混雑が予想される日（認定日等）を周知するとともに、認定時間の更なる分散化（11:15～11:45の認定時間を追加）を図り、混雑緩和に努めました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

仕事を探すためハローワークを利用する方が減少しており、求人者への紹介が厳しく人手不足状況への対応が課題となっています。これまでも実施してきた就職面接会の取組を積極的に周知することで一定数の応募者が見込めることから、これにより事業所サービスの向上に繋がりたいと考えています。併せて、これまでハローワークを利用したことがない方にもイベントや茨城労働局や自治体のHP、広報誌等を通じて周知を図るなど広報活動を重視して、1人でも多くの方にハローワークを利用してもらうよう努めていきます。

(4) その他業務運営についての分析等

令和元年度は、ハローワークを利用してお仕事を探す方を増やす取組の他に、雇用保険を受給している方の早期の再就職件数が、昨年度目標に達しなかったため、雇用保険を受給している方に対し、よりきめ細やかな職業相談や求人情報の提供、履歴書、職務経歴書の作成の手伝いやアドバイス、模擬面接の実施などのハローワークの就職支援のためのサービスメニューを積極的に実施していきます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受給者 等の就職件数	正社員求人 数	正社員就職 件数		
実績	1,684	1,300	382	20.9%	22.3%	73	3,243	817		
目標	1,730	1,155	410	23.1%	23.9%	51	2,830	830		
目標達成率	97%	112%	93%	90%	93%	143%	114%	98%		

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク龍ヶ崎 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、まずはハローワーク利用促進のため新たに牛久市と取手市の図書館において週刊求人情報、ミニ面接会、ハローワーク利用ガイド、マザーズコーナー、職業訓練周知等リーフレットの配架等を毎週依頼しました。また、求職者担当者制などにより、マッチング支援策としての取組を行いました。

更には、人手不足分野の「保育士」については、2市と共催により「保育士関係就職説明会・面接会」を3回開催し、28事業所、求職者78名（学生含む）が参加しました、共催の2市並びに事業主等からは、事業継続・拡充を要望されています。

また、高齢の求職者の増加に伴い、「60歳以上の方歓迎（応募可）求人情報」を新たに作成するなど、窓口での相談の充実を図りました。さらに、牛久市の福祉イベントでは、「ハローワーク利用ガイド」などの配布を行い福祉関連の潜在求職者の確保に取り組みました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

トラブルに陥りやすい労働関係法令の知識習得を目的とし、労働基準監督署監督官に講師依頼をし、職員全員の研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

高齢者の求職者が多いことから求人検索機に「特化求人」として「60歳以上歓迎の求人」の閲覧が簡単にできるように改善を行いました。

取手市地域職業相談室を取手市藤代庁舎より取手駅前「りぼんとりで」に移転し、公共交通機関利用者の利便性を高め、同フロアにある「とりで生涯現役ネット」と連携をとり利用促進を図っております。

外国人の利用者も多いことから外国語通訳者の在所日時カレンダーを作成し周知広報することで、外国人利用者に対する利便性の向上を図りました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

新規求職者の減少が続く中で、60歳以上の割合が増加し、特に65歳以上のパート希望求職者が増加しています。

紹介件数は前年比で減少傾向にあり、就労希望条件とのミスマッチが生じています。
 今後は、就労条件等の的確な把握に努め、高齢者が就労できるような労働条件の条件緩和指導に努めてまいります。
 事務室内に待合スペースが少なかったため、システムの更改に伴い待合スペースの拡充を予定しております。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の 就職件数	マザーズハロー ワーク事業にお ける担当者制に よる就職支援を 受けた重点支援 対象者の就職 率	正社員求人数 (必須指標)	正社員就職件 数 (必須指標)	
実績	2,988	2,112	1,190	20.6%	18.5%	240	95.9%	6,181	1,400	
目標	3,080	2,220	1,263	23.5%	20.2%	240	92.1%	5,634	1,513	
目標達成率	97%	95%	94%	87%	91%	100%	104%	109%	92%	

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク高萩 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当管内では、「地元企業で働く」ことを希望される利用者の方が7割程度を占めること、イベント開催時に聴取したアンケートにおいて「会社の情報について知りたい」という回答が多かったため、地元企業の情報提供に力を入れました。

①先進的に「働き方改革」を実施している企業の紹介と求人票をセットで配付するほか、地元の製造業の企業から借用した製品の展示とセットで求人票を配付しました。

②昨年度高校2年生対象に開催した企業説明会を拡充し、一般求職者も対象とした企業説明会及び面接会を開催しました。求職者は地元企業をより知った上での応募が可能となり、求人者はより多くの求職者に自社のPRをすることができたとの評価をいただきました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

①事業所及び求人情報について求職者のニーズに併せた提供方法に刷新⇒ニーズの多い「製造」、「事務」に特化したピックアップ求人コーナー、「まだまだ現役 60歳以上活躍求人」コーナーを設けたほか、「土日休みフルタイム・パートタイム」求人、「製造職夜勤有り・無し」など求人情報を細分化し、求職者が情報の取得を容易に出来るよう工夫しました。

②庁舎外の掲示板下にBOXを設け、ハローワークの閉庁日や閉庁時間でも求人情報を手に入れることができるようにしました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

①雇用対策協定締結機関（2市及び2商工会）と連携し、地元企業が面接会・説明会等のイベントを通じて求職者にPRをする機会をさらに増やすことにより、企業の人材確保の期待に応えます。

②求職者数が減少している中、利用者の多い高齢者世代や、仕事と家庭の両立から働く時間等が制約される子育て世代のニーズに応えた求人確保に努めてまいります。

(4) その他業務運営についての分析等

雇用保険受給者の早期再就職については、雇用保険受給手続者の減少もあり就職件数に影響を与えていることから、受給者個々の求職ニーズを的確に捉え、求職者担当者制等の各種支援の充実を図ります。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

平成30年9月に、管内2市及び2商工会と「雇用対策協定」を締結し、地域における雇用対策について更なる連携を深めています。特に若年者向けの面接会や企業説明会を連携して機動的に対応しており、今後も地域の雇用に貢献していきます。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受給 者の就職件数	正社員求人数	正社員 就職件数		
実績	1,349	1,137	299	23.3%	21.9%	72	1,875	623		
目標	1,330	1,100	325	23.5%	22.0%	53	2,288	555		
目標達成率	101%	103%	92%	99%	99%	135%	81%	112%		

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク常陸鹿嶋 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

・有効求職者が毎年減少していくなか、ハローワークにおける求職者確保は喫緊の課題であるため、高齢者を労働力として活用できる環境づくりの施策に重点を置きました。具体的には、千葉局銚子所、佐原所との共催により60歳以上の求職者を対象とした面接会を2回実施しました。「ウェルカム65 生涯現役応援企業合同面接会」

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

・ハローワークにおいて助成金の基礎的な知識が必要なことから、特定求職者雇用開発助成金の研修を行いました。また、新規求職申込時における注意点及び確認事項等についての研修を行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

・毎月のイベント情報を利用者が分かりやすいように張り出し表示（持ち帰り用一覧も用意）を行い、イベント等（ミニ面接会）の参加勧奨や窓口案内掲示板等の改修を行いました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

・職員の専門性の向上のため、キャリアコンサルタント、ワンポイント学習会を予定しています。
・人材確保のためには、求人条件および求人事業所の労働環境等の向上が必須であるため、「ルールに基づいた事業所PRシート」の活用事業所を定期的に獲得し、他の求人受理事業所の参考となる取組を強化します。

・事業所訪問による職員の専門性の向上に資する取組みとして、求人充足会議後のフォローアップにおいて、職員及び相談員等が一事業所以上の訪問を行い、求人票に表れない情報、採用者の意向、従業員の声等を収集し、情報の蓄積と共有化を図ることで、来所する求職者のニーズに対応してサービスを提供できるように事業所訪問を積極的に取り組みます。

(4) その他業務運営についての分析等

- ・「ろっこう就職応援サイト」への求人情報の提供をしました。
- ・人手不足分野も含めたミニ面接会を定期的を開催しました。
- ・ハローワーク閉庁日において、潮来市、鹿嶋市主催のイベントに職業相談ブースを設置し、潜在求職者の開拓等を実施しました。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	障害者の 就職件数	ハローワークの 職業紹介により 正社員に結び付 いたフリーター 等の件数
実績	2,524	2,632	853	20.6%	19.9%	10,296	1,362	131	438
目標	2,720	2,770	793	22.2%	20.8%	9,985	1,392	117	425
目標達成率	92%	95%	107%	92%	95%	103%	97%	111%	103%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率